

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年7月21日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年7月21日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【大型機器除染設備コンプレッサ(B)の本体モニタおよび運転表示ランプの消灯について】 協力企業作業員が大型機器除染設備コンプレッサ(B)の手動起動操作を行うため、本体にある表示モニタ(通常は消灯している)の操作をしたところ、消灯画面状態から通常操作画面に切り替わらなかった。 また、本体にある運転表示ランプ、および、大型機器点検建屋内にある遠隔操作表示モニタの運転表示も消灯状態であることを確認。 その後、当該コンプレッサの電源を確認したところ、「入」状態であることを確認。 当該コンプレッサは使用できないことから電源を「切」とした。 なお、現在のところ除染作業に影響は出ていない。 今後、点検修理予定。</p>	GⅢ	7月19日